

わたしのおすすめ

最近凝っていること、これぞ私のライフワークなど、あなたのおすすめを文章と写真でご応募ください。原稿を掲載させていただいた方には、図書カード(3,000円分)を差し上げます。

セミナーへの参加



三木 弘子 (株)ヨコオ(群馬県富岡市)

私のおすすめはズバリ、FUJITSUファミリ会で開催されている各種セミナーへの参加です。

富士通とは20年以上のお付き合いですが、初めてセミナーに参加したのはわずか4ヶ月前のことです。

なぜもっと早くに出会うことができなかったのか悔やんでなりません。

この4ヶ月の間にいくつものセミナーに参加させていただきましたが、そのたびに目からうろこです。

課内ではなるべく多くのメンバーが参加で

きるよう、内容に合わせ強制的に申し込みを行ってしまいます。

時には、少し背伸びかな?と思うものへもあえて参加させ、多少の緊張感を持たせたりもしています。

しかし、参加したメンバーは皆が「大変なためになった」と感じてくれ、本当に満足した表情で感想を述べてくれるのは、私としても大変うれしいことです。

それから、セミナーへ参加したメンバーはそこで身につけた知識を他メンバーへ、今度は自らが講師となり講義を行っています。

一度受けただけの講義内容を再確認し、人に伝えることにより、よりいっそう自らの認識を深めることが出来るのです。これは1石2鳥!

いや3鳥です!!

今までセミナーには参加されていない企業の方々は、どうせ無料のセミナーだ、たいしたことはないだろうなんて、お思いかもしれませんが、そんなことはありません。事務局の方々がご苦労されて設定された内容はすばらしいものばかりです。決して時間の無駄だったと思うことは無いはずですよ。



日本酒好きな私のためのお店



鶴谷 里香 (株)デラ(東京都港区)

毎日時間に追われて忙しく働いている私たちには、1日のリセットが必要ですよ。心と体もリラックスできて、ほっとできる空間、さらに日本酒好きな私の嗜好を満たしてくれる、とっておきのお店を紹介したいと思います。代々木駅から約1分の「よよぎあん」。

感動モノは“お通し”のグレードの高さ!季節に応じた素材を使用し、ひと手間かけている最初のお楽しみです。どれも「もう少し食べたいっ!」と思わせる品ばかり。

メニューには素材の産地が書き込まれてい

て、三鷹産や世田谷産など親近感を覚えるものから京野菜などもあり、炊き合わせ、サラダほか野菜料理が豊富で女性には嬉しいです。定番のおすすめ、季節の魚の煮付けは、お店の売り「ダシ」がよく利いたさっぱりめの味で、煮汁まで全部飲んでしまうほど。

またマスターの出身地・青森の食材を使った「いか寿司」「まぐろ酒盗のクリームチーズ」などもお酒のおつまみに最高です。写真の「白子と菜の花のおろしあえ」は、薄味のおだしに浸る極上の白子(しかも一切れが大きい!)と菜の花のほろ苦さがあいまって、春一番が私の口に吹きました(笑)。シメはもちろん、棒寿司といきましょう。あぶつたものと昆布締めめの2種類が楽しめ、値段もリーズナブ

ルです。

ご実家が酒造屋さんを営んでいるマスターの目利きにより、日本酒も毎回違ったお酒が入荷しますし半合ずつ頼めますので、いろいろ楽しんでみてくださいね。お好みの味をマスターに伝えたと、ぴったりのものをチョイスしてくれますよ!



サファリパークでエサやり体験



池田 成美 (株)インフォテック/朝日(東京都多摩市)

私のおすすめは、「野生の王国・群馬サファリパーク」です。去年、会社の先輩とはじめて行ってから、とても大好きになりました。園内は、自家用車または専用バスから動物を見ることができます。私達は専用バスの中でも、動物達に直接エサをあげられる、「エサやり体験パッケン号」に乗りました。各ポイントで、バスの中からエサを出して、「しまうま」や「きりん」、そして「ライオン」などの動物達に直接エサがあげられるのです!始めは草食系の動

物達でしたので、少しだけドキドキしながらエサをあげていたのですが、肉食系のライオンにエサをあげるときは、かなりビクビクしました。「ライオンにエサをあげるときは、エサを与えるのをじらすとすねてしまい、ずっと食べなくなってしまうので、あまりじらさないで与えてくださいね」とガイドさんが言っていたので、ライオンが近くにきたら口の中にすぐにポイッと放り込み、あっという間にエサがなくなりました(笑)。

また、「ウォーキングサファリゾーン」というエリアに「ふれあい広場」があります。そこは名前の通り、動物達と「ふれあう」ことができます。「ヤギ」や「ウサギ」、「ラマ」等のほか、

ここでも「ライオン」や「タイガー」にエサをあげることができるそうです。

こんなにも動物達とふれあえるサファリパークがはじめてだったので、少しだけ怖い思いもしましたが、とても楽しく、またエサをあげに行きたいと思っています。是非、みなさんも機会があれば、一度「エサやりパッケン号」に乗ってみてください。



ライオンへのエサやり

投稿募集

次回8月10日(水)締切

- 文章600字以内 Word文書または、シンプルテキスト
- 写真:JPEG画像等
- 送付先:ファミリ会事務局 contact-familykai@cs.jp.fujitsu.com

記事掲載にあたり、会員企業(団体)名、お名前、所在地(市町村)を掲載させていただきます。また、投稿者多数など、誌面の都合上掲載できない場合がございます。予めご了承ください。